



2016年3月期 第2四半期決算説明会

シスメックス株式会社

代表取締役会長兼社長 家次 恒

2015年11月6日

本日の内容

Chapter 1 2016年3月期 第2四半期 決算総括

Chapter 2 2016年3月期 業績予想

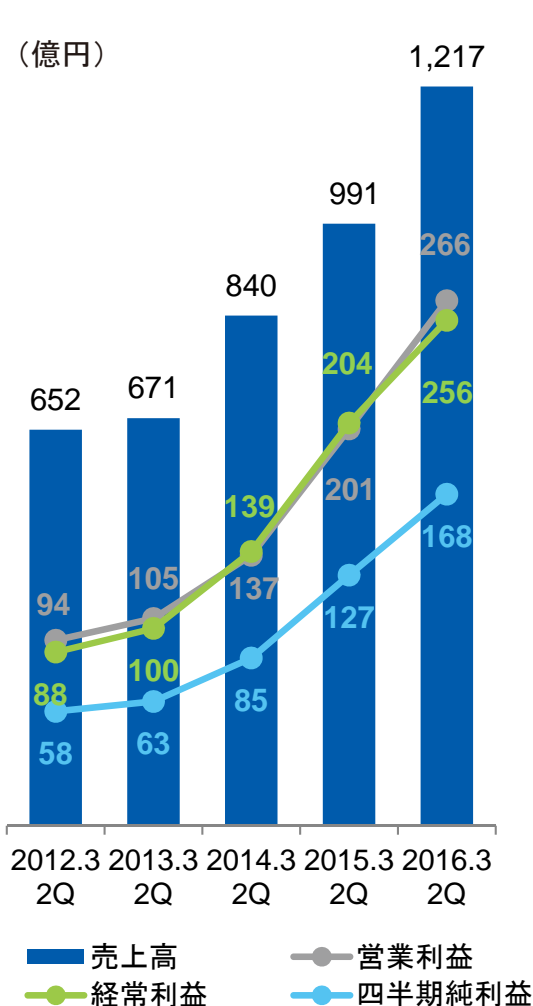
Chapter 1

2016年3月期 第2四半期 決算総括

決算総括



－ 売上高、全ての利益において過去最高を達成 －



	2016年3月期 2Q		前年同期		前年同期比
	実績	構成比	実績	構成比	
売上高	1,217.7	100%	991.2	100%	122.9%
売上原価	491.5	40.4%	404.4	40.8%	121.5%
販売費及び一般管理費	459.5	37.7%	385.7	38.9%	119.2%
営業利益	266.6	21.9%	201.0	20.3%	132.6%
経常利益	256.7	21.1%	204.0	20.6%	125.9%
四半期純利益	168.0	13.8%	127.3	12.8%	132.0%

- **売上高** 中国・EMEAを中心に大幅伸長し、海外全所在地で二桁増収
- **営業利益** 増収効果および円安（ドル・元）の影響もあり大幅増益
- **営業外損益** 為替差損 12.3億円（前年同期 為替差益 2.3億円）
- **特別損益** 10.0億円（前年同期 特別損益 △0.1億円）

※ 為替の影響

売上高 +76.2億円 営業利益+49.6億円

※ 前年同期為替レート適用の場合

売上高 115.2% 営業利益 107.9%

- **設備投資（有形）** 58.6億円 **減価償却費** 60.0億円 **研究開発費** 84.0億円

	2016年3月期 2Q	前年同期
1USD	121.8円	103.0円
1EUR	135.1円	138.9円
1CNY	19.4円	16.7円

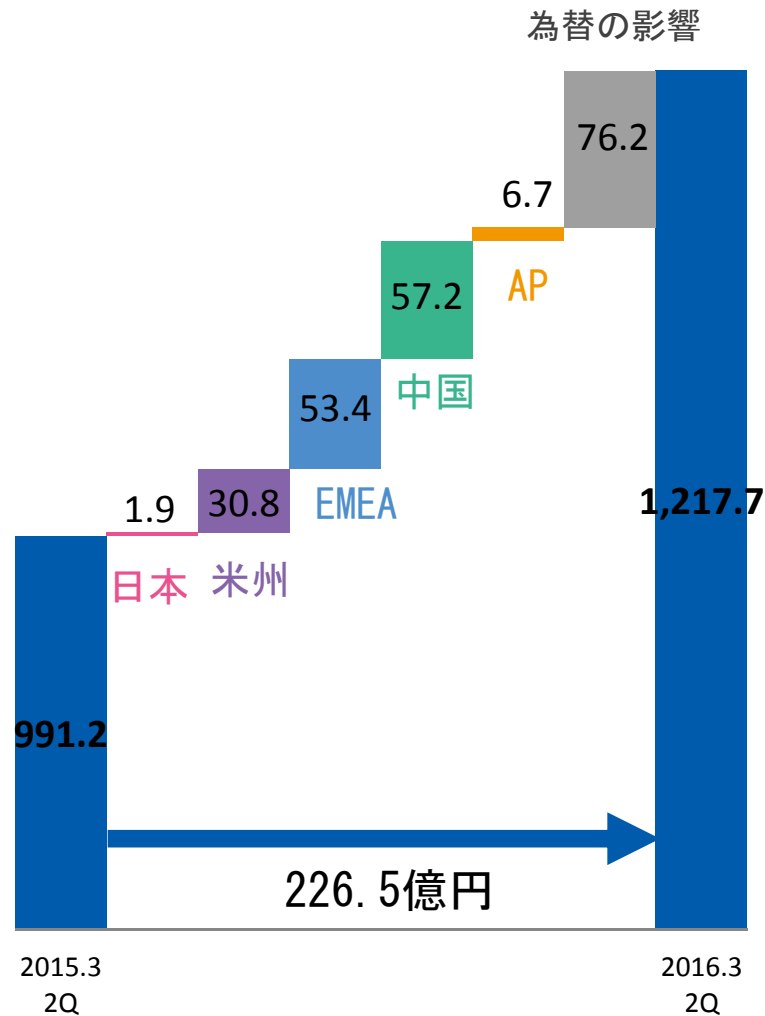
売上高・営業利益の増減要因



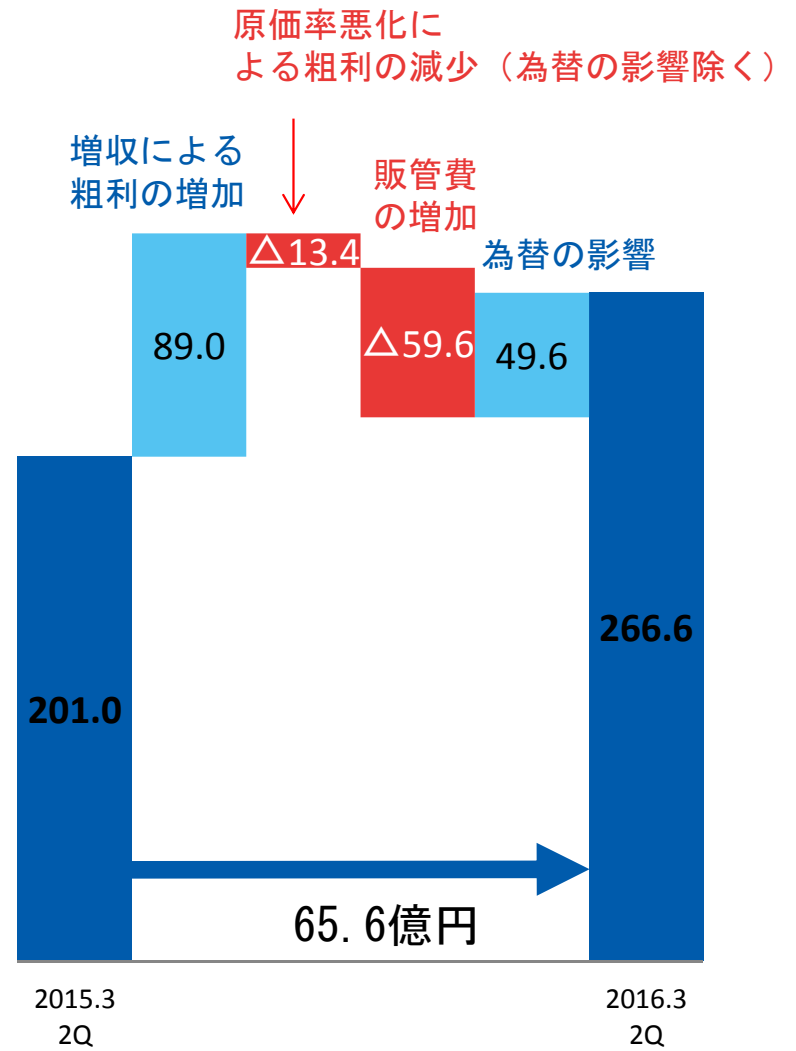
(億円)

売上高

※各地域の売上は為替の影響を除く



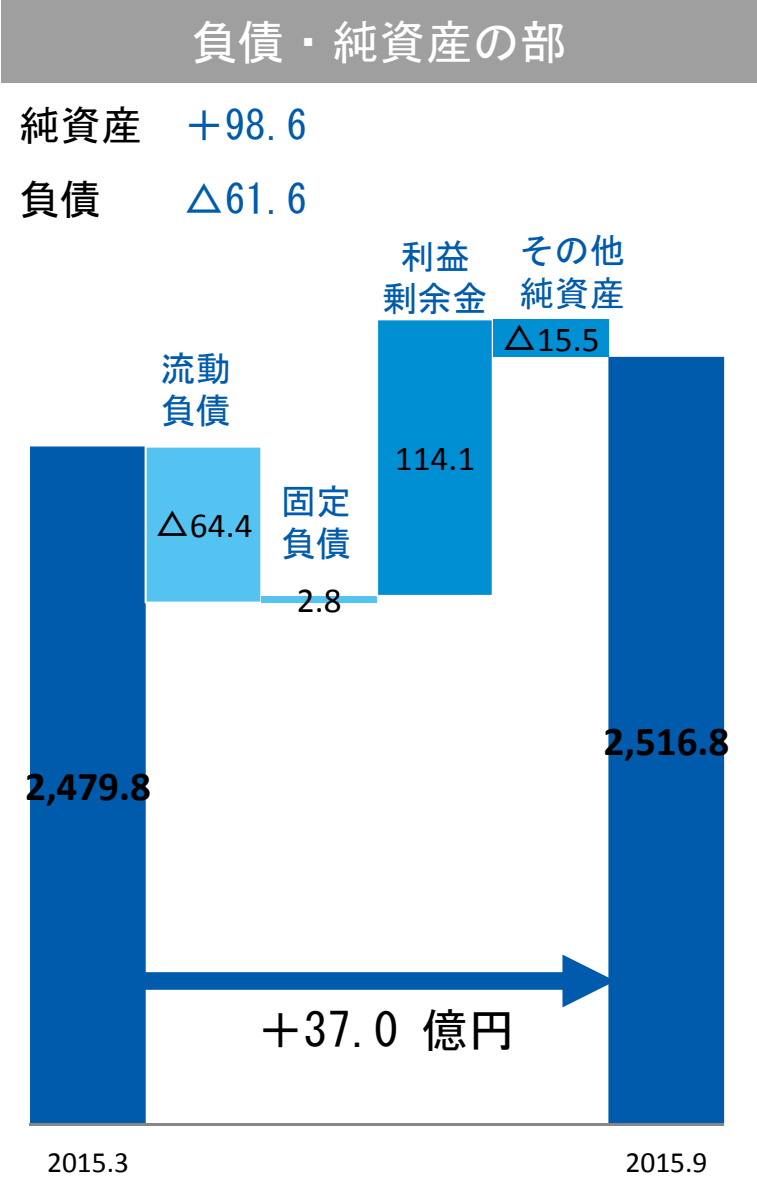
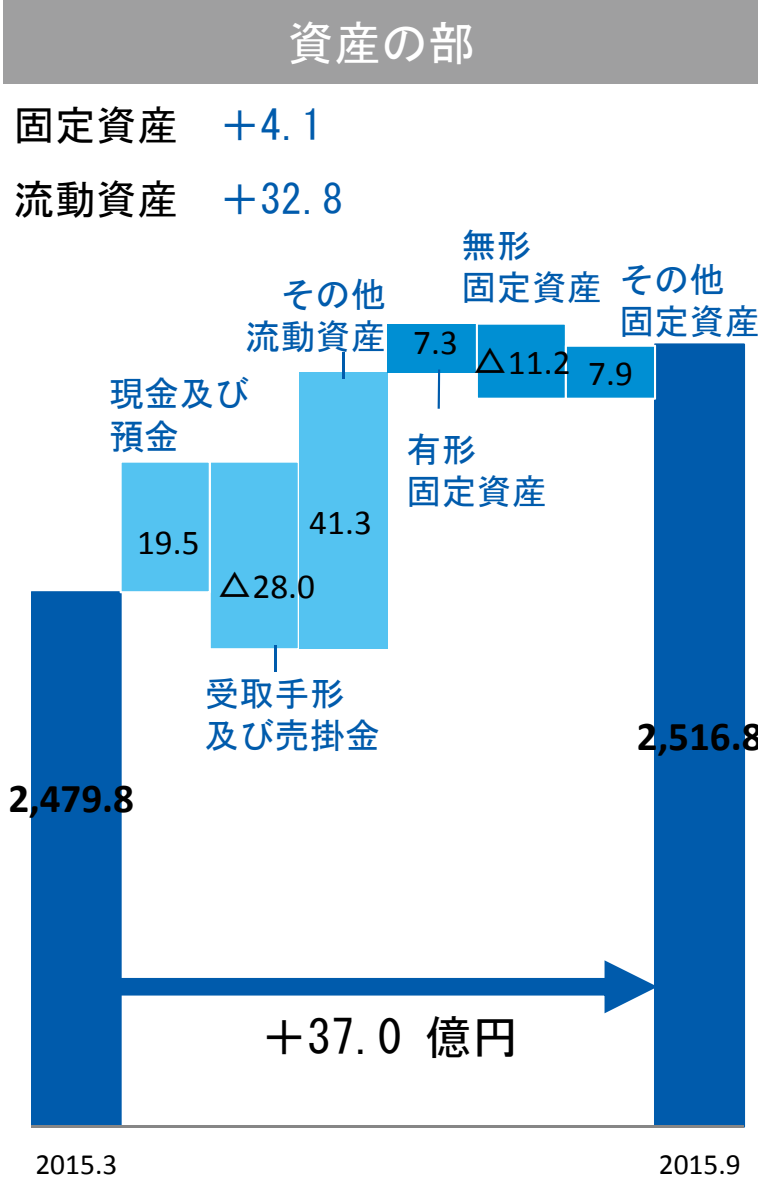
営業利益



貸借対照表の増減要因



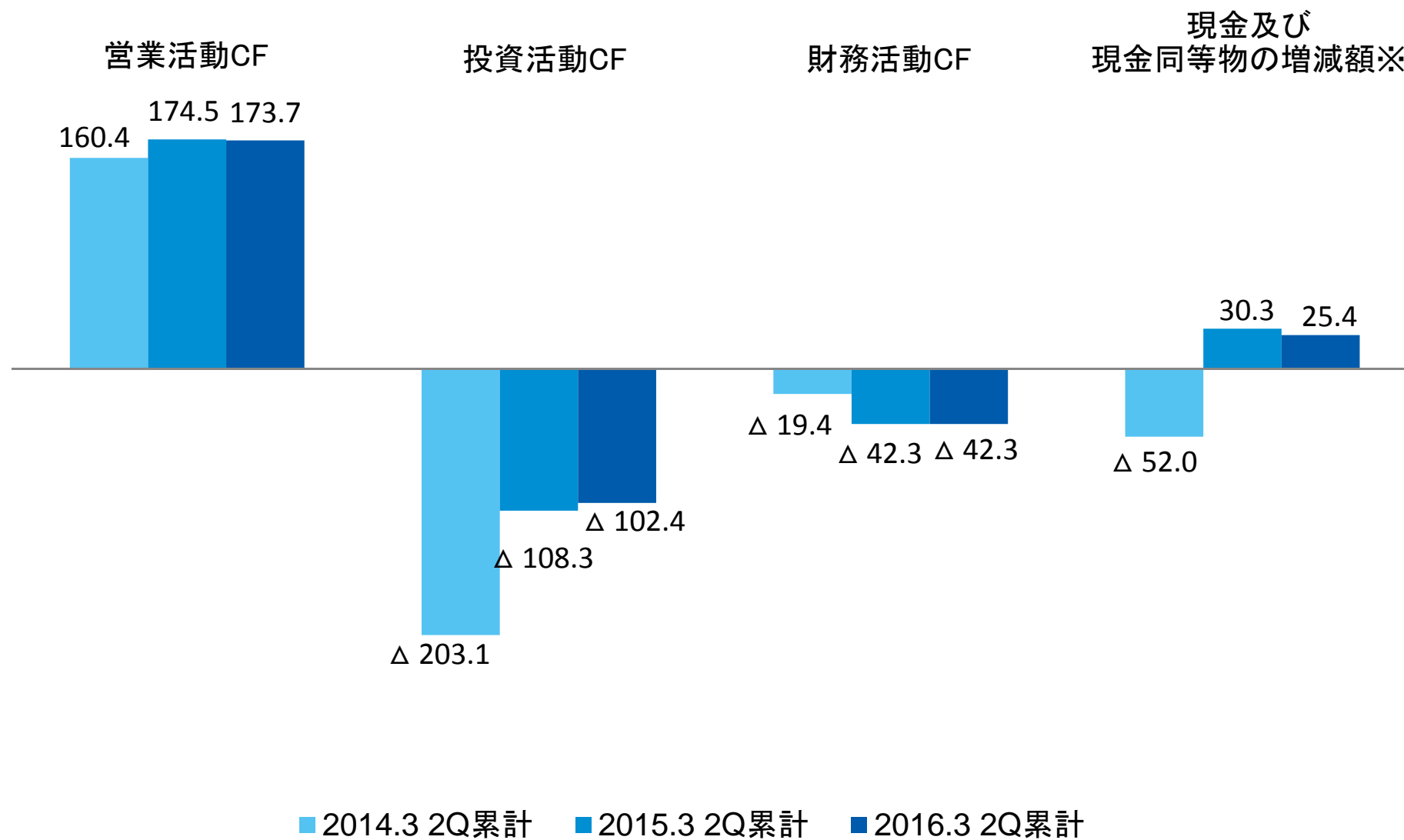
(億円)



キャッシュフローの推移



(億円)



※現金および現金同等物に係る換算差額も含まれております。

M&A・アライアンス

- 米国の大手検査センター LabCorpと血液検体を用いたがん遺伝子検査分野で提携（6月）

拠点整備

- ドイツの試薬生産工場の拡張を完了し、生産能力を従来の約1.5倍に増強（7月）
- 米州における需要増加に対応するため、米国の試薬生産工場を拡張（2017年6月完了予定）
- テクノパーク内に新たにオープンイノベーションラボを開設（10月）



ドイツ試薬生産工場



オープンイノベーションラボの内部

製品・技術

- 尿沈渣検査分野の次世代モデル「全自動尿中有形成分分析装置UF-5000/4000/3000」を発売（9月）
- 血液凝固検査分野の「CS-5100/ 2500/2400/2100i/2000i」で使用可能な血小板凝集能キット3試薬の体外診断用医薬品製造販売認証を取得（8月）



UF-5000



血液凝固検査試薬



CS-5100

その他

- 「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス」のアジア・パシフィック・インデックスに4年連続選定（9月）
- 日本証券アナリスト協会「ディスクロージャー優良企業」および「個人投資家向け情報提供における優良企業」に選定（10月）

MEMBER OF
**Dow Jones
Sustainability Indices**
In Collaboration with RobecoSAM



所在地別売上高

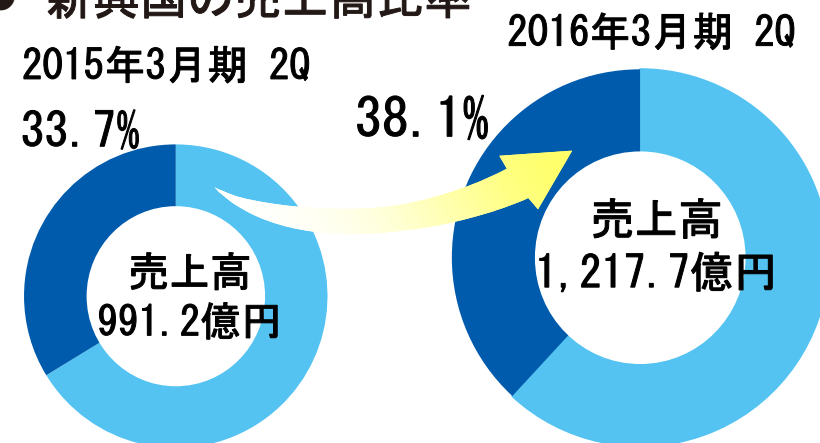
(億円)

所在地別売上高 (外部売上)								
	2016年3月期 2Q		前年同期		前年同期比		現地通貨	
	実績	構成比	実績	構成比	円			
売上高	1,217.7	100%	991.2	100%	122.9%		-	
所在地別	米州	265.9	21.8%	208.5	21.0%	127.5%		107.9%
	EMEA	348.3	28.6%	298.3	30.1%	116.8%		120.1%
	中国	306.3	25.2%	206.5	20.8%	148.3%		127.5%
	AP	85.3	7.0%	75.0	7.6%	113.7%		-
	日本※	211.8	17.4%	202.7	20.5%	104.5%		-

※IDEXX社等含む外部売上

為替レート		
	2016年3月期 2Q	前年同期
1USD	121.8円	103.0円
1EUR	135.1円	138.9円
1CNY	19.4円	16.7円

● 新興国の売上高比率



事業別売上高



	2016年3月期 2Q		前年同期		(億円)
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期比
ヘマトロジー	779.2	64.0%	638.9	64.5%	121.9%
尿	88.0	7.2%	73.3	7.4%	120.0%
その他※1	8.7	0.7%	7.0	0.7%	124.2%
HU-BU	875.9	71.9%	719.3	72.6%	121.8%
免疫	28.8	2.4%	12.6	1.3%	227.8%
生化学	17.7	1.5%	18.0	1.8%	98.1%
凝固	206.0	16.9%	151.3	15.3%	136.1%
ICH-BU	252.6	20.8%	182.1	18.4%	138.7%
LS-BU	19.0	1.6%	13.3	1.3%	142.9%
その他※2	69.9	5.7%	76.3	7.7%	91.6%
売上高 計	1,217.7	100.0%	991.2	100.0%	122.9%

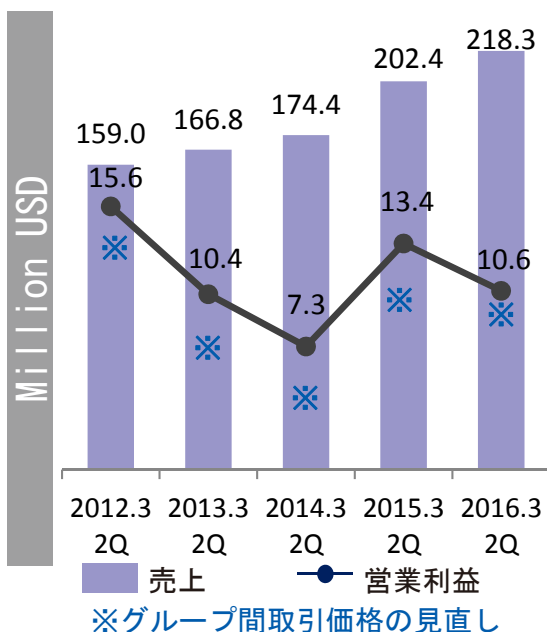
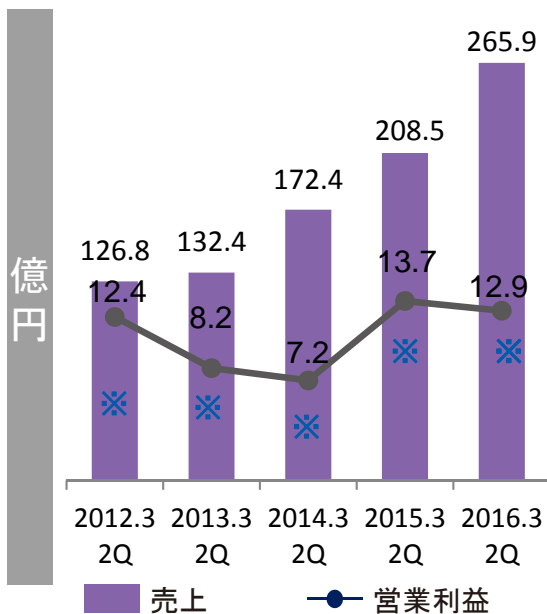
※1 新興国向け簡易FCM製品等

※2 臨床検査システム(従来「HU-BUその他」に区分)、仕入商品(従来「その他IVD」に区分)、研究用・産業用FCM製品等

前年同期実績数字は、2016年3月期から事業別売上区分を一部変更したことにより組み替えております。

「HU-BUその他」、「HU-BU」、「その他」

米州における取り組み（所在地別）



※グループ間取引価格の見直し

(億円)	2016年3月期 2Q	前年同期	前年同期比	
			(円ベース)	(現地通貨ベース)
売上高	265.9	208.5	127.5%	107.9%
営業利益※	12.9	13.7	94.0%	79.5%

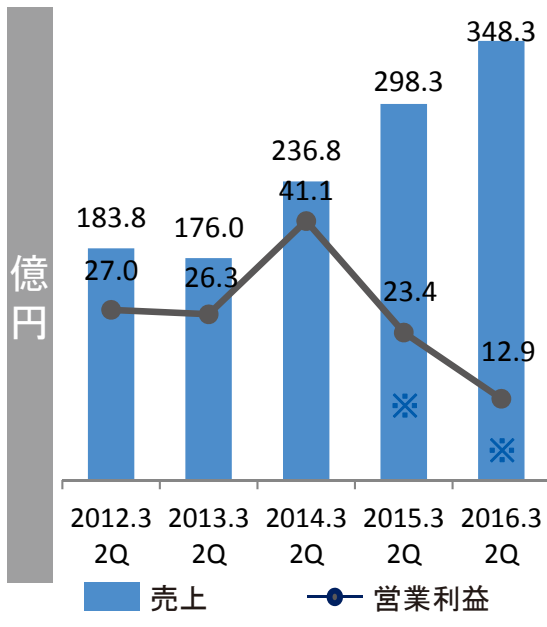
※ 2015年3月期1Qに発生したサービス繰延収益の取崩の影響を除いた場合
 売上高：130.1% 営業利益：126.8%
 (2015年3月期1Qに発生したサービス繰延収益の取崩：売上高+4.2億円、営業利益+3.6億円)

- XNシリーズの販売好調に加え、中南米も伸長し増収
- 前年同期のサービス繰延収益の取崩および米国における販売・サービス活動強化による費用増等が影響し微減

現地通貨ベース

- 米国
 - ヘマトロジー分野のシステム製品の売上増加に加え、試薬・サービスも伸長し増収
- 中南米
 - レアル安の影響があるも、メキシコの政府大型案件獲得等により増収

EMEA※における取り組み（所在地別）

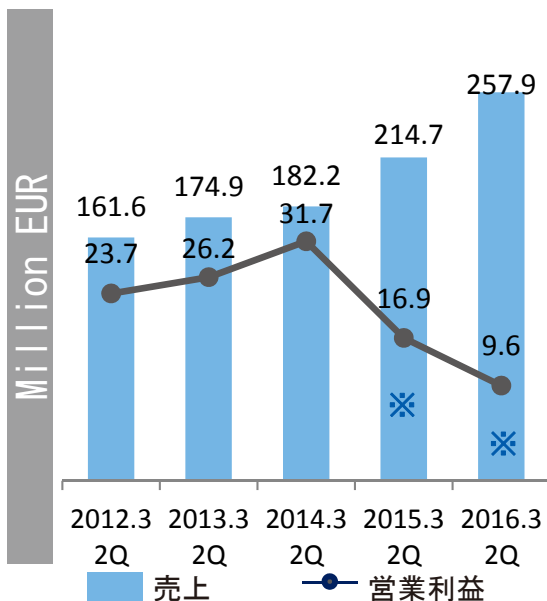


※欧州、中東、アフリカ地域

(億円)	2016年3月期	前年同期	前年同期比	
	2Q		(円ベース)	(現地通貨ベース)
売上高	348.3	298.3	116.8%	120.1%
営業利益※	12.9	23.4	55.2%	56.8%

- 円高の影響があるも、好調な主要5カ国を中心に大幅増収
- 二桁増収も、グループ間取引価格の見直しおよびPartec、Inosticsの販管費増加により減益

※ Partec、Inosticsを除外した前年同期比：売上117.0%、営業利益104.8%

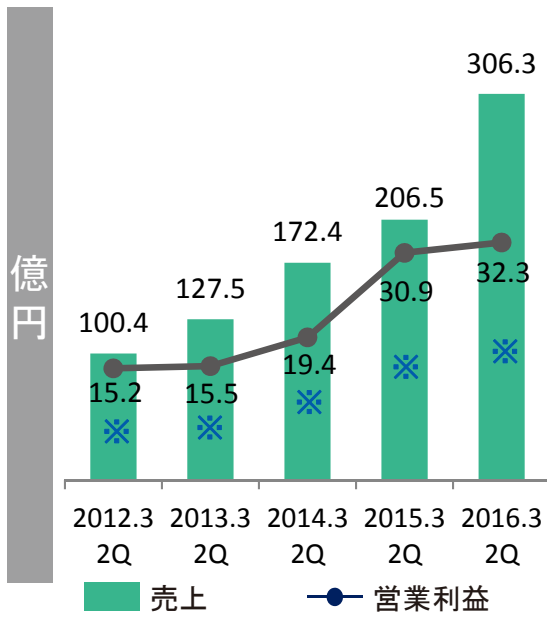


現地通貨ベース

- 主要5カ国
 - イタリア 5カ国全てにおいて二桁増収
大型案件獲得によりヘマトロジー分野を中心に増収
 - フランス XNシリーズの販売好調に伴う試薬売上が伸長し増収
- その他欧州
 - スイス・デンマークにおいて、ヘマトロジー分野が伸長し増収
- 東欧・ロシア
 - ポーランドおよび大手検査センター案件を獲得したロシアにおいて、ヘマトロジー分野が伸長し増収

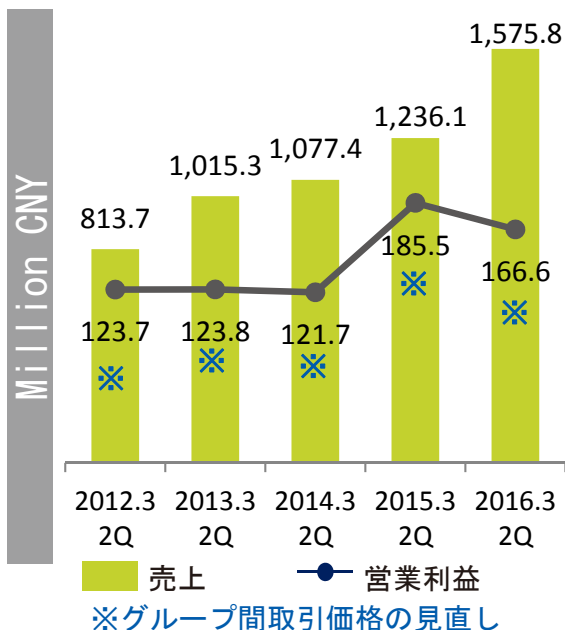
※グループ間取引価格の見直し

中国における取り組み（所在地別）



(億円)	2016年3月期 2Q	前年同期	前年同期比 (円ベース)	前年同期比 (現地通貨ベース)
売上高	306.3	206.5	148.3%	127.5%
営業利益※	32.3	30.9	104.5%	89.8%

- 凝固、ヘマトロジーおよび免疫分野において機器・試薬ともに売上が伸長し大幅増収
- グループ間取引価格の影響および免疫分野の活動強化による販管費の増加もあるが、増収効果により増益



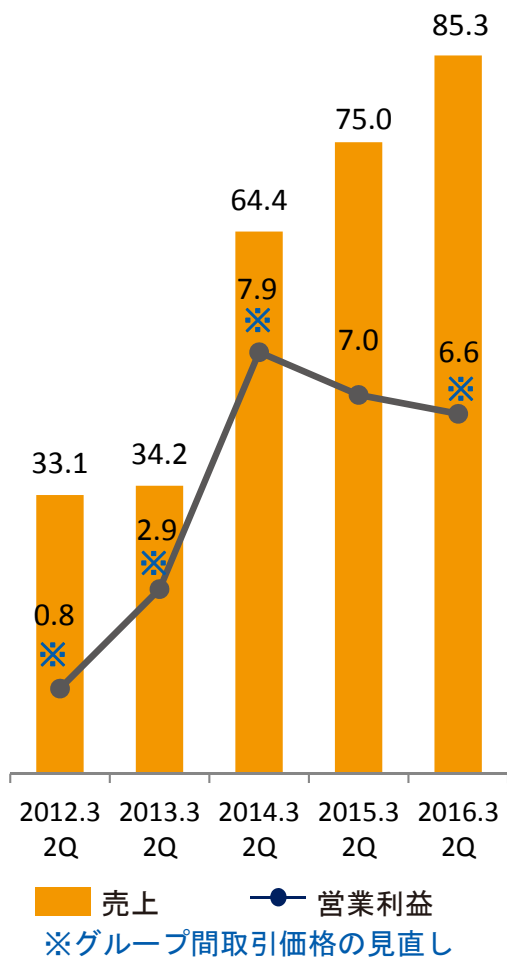
現地通貨ベース

- ヘマトロジー分野 検査の効率化ニーズにより、XNシリーズの機器売上が拡大し増収
- 凝固分野 CSシリーズの販売好調および線溶系項目試薬の売上拡大により、機器・試薬ともに大幅増収
- 尿分野 UFシリーズの売上が伸長し増収
- 免疫分野 HISCLシリーズの販売拡充により増加
(2015年3月期3Qより販売開始)

APにおける取り組み（所在地別）



億円



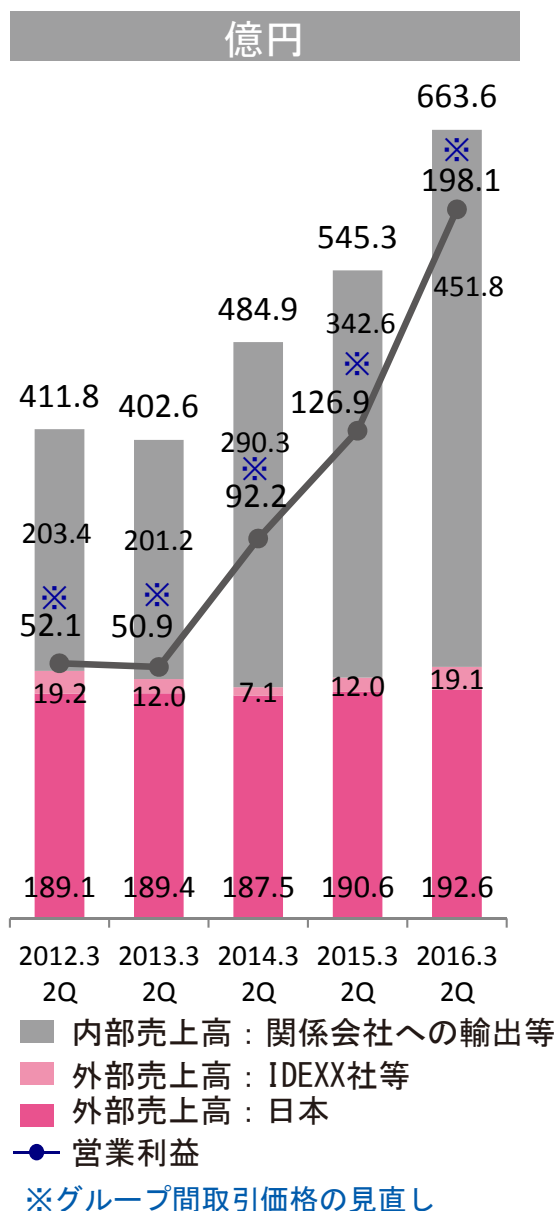
(億円)	2016年3月期 2Q	前年同期	前年同期比 (円ベース)
売上高	85.3	75.0	113.7%
営業利益※	6.6	7.0	94.0%

- 韓国・インドネシア・ベトナム等直販エリアにおいてヘマトロジー分野を中心に伸長し増収

- 販促活動の強化による販管費増加により営業利益は微減

- 東南アジア インドネシア・ベトナムにおいて、ヘマトロジー分野を中心に伸長し増収
- 南アジア インドにおいて、デング熱の流行によるヘマトロジー試薬の伸長に加え、生化学分野が好調に推移し増収
- オセアニア 前年同期のオーストラリア大型案件の影響により減収
- 韓国・台湾 韓国において、ヘマトロジー・凝固分野を中心に増収

日本における取り組み（所在地別）



(億円)	2016年3月期 2Q	前年同期	前年同期比
売上高	663.6	545.3	121.7%
外部	211.8	202.7	104.5%
日本	192.6	190.6	101.0%
IDEXX社等	19.1	12.0	158.9%
内部	451.8	342.6	131.9%
営業利益※	198.1	126.9	156.1%

- 試薬売上が堅調に推移した日本に加え、グループ関係会社（海外）向けの内部売上の増加およびグループ間取引価格の見直しにより増収増益

- 日本 機器売上は減少も、ヘマトロジー・凝固・免疫分野の試薬売上等の増加に加え、保守サービスが伸長し微増
- IDEXX社等 IDEXX社向け機器売上が好調に推移し増収

Chapter 2

2016年3月期 業績予想

業績予想修正



● 前回予想との差異

(億円)

	前回予想 (2015年5月公表)		今回予想		増減額	増減率 (%)	前期実績 (2015年3月期)	
		構成比		構成比				構成比
売上高	2,450	100%	2,520	100%	+70	+2.9%	2,213	100%
営業利益	500	20.4%	520	20.6%	+20	+4.0%	444	20.1%
経常利益	500	20.4%	514	20.4%	+14	+2.8%	459	20.8%
当期純利益	318	13.0%	330	13.1%	+12	+3.8%	266	12.0%

下期想定為替レート : 1 USD = ¥115.0 1 EUR = ¥130.0
 通期想定為替レート : 1 USD = ¥118.4 1 EUR = ¥132.5
 期初想定為替レート : 1 USD = ¥115.0 1 EUR = ¥130.0

● 修正の理由

- ・上期の業績が年初予想を上回ったことから、通期業績予想についても売上高および各利益は年初予想を上回る見込み
(下期の為替レートおよび売上高、各利益はほぼ年初予想どおり)

連結 通期業績予想

※2015年5月公表より修正
() 内は2015年5月公表数値



2016年3月期 連結業績予想

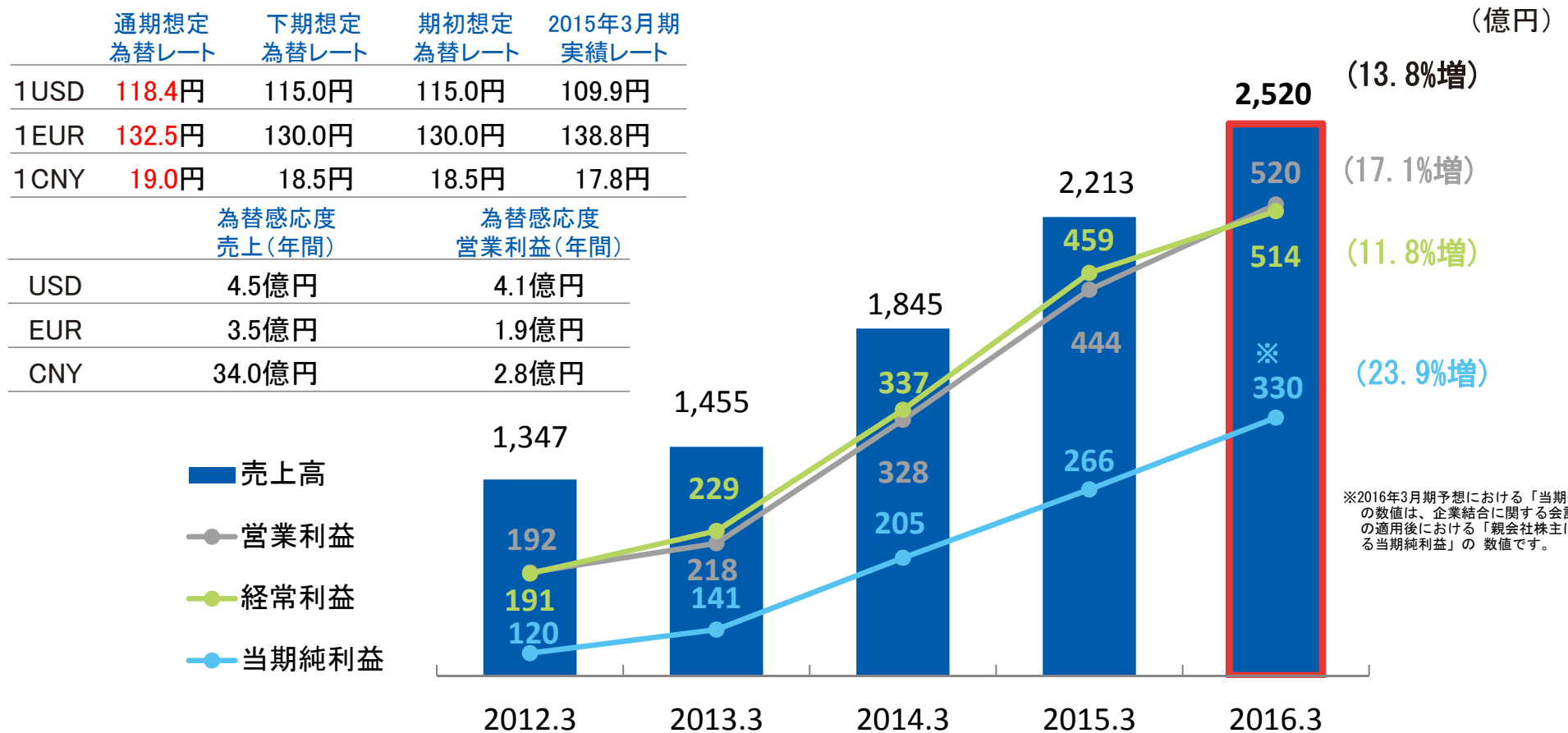
売上高 **2,520**(2,450) 億円 営業利益 **520**(500) 億円 経常利益 **514**(500) 億円 当期純利益※ **330**(318) 億円
 営業利益率**20.6**(20.4)% 経常利益率**20.4**(20.4)% 当期純利益率 **13.1**(13.0)%

投資計画

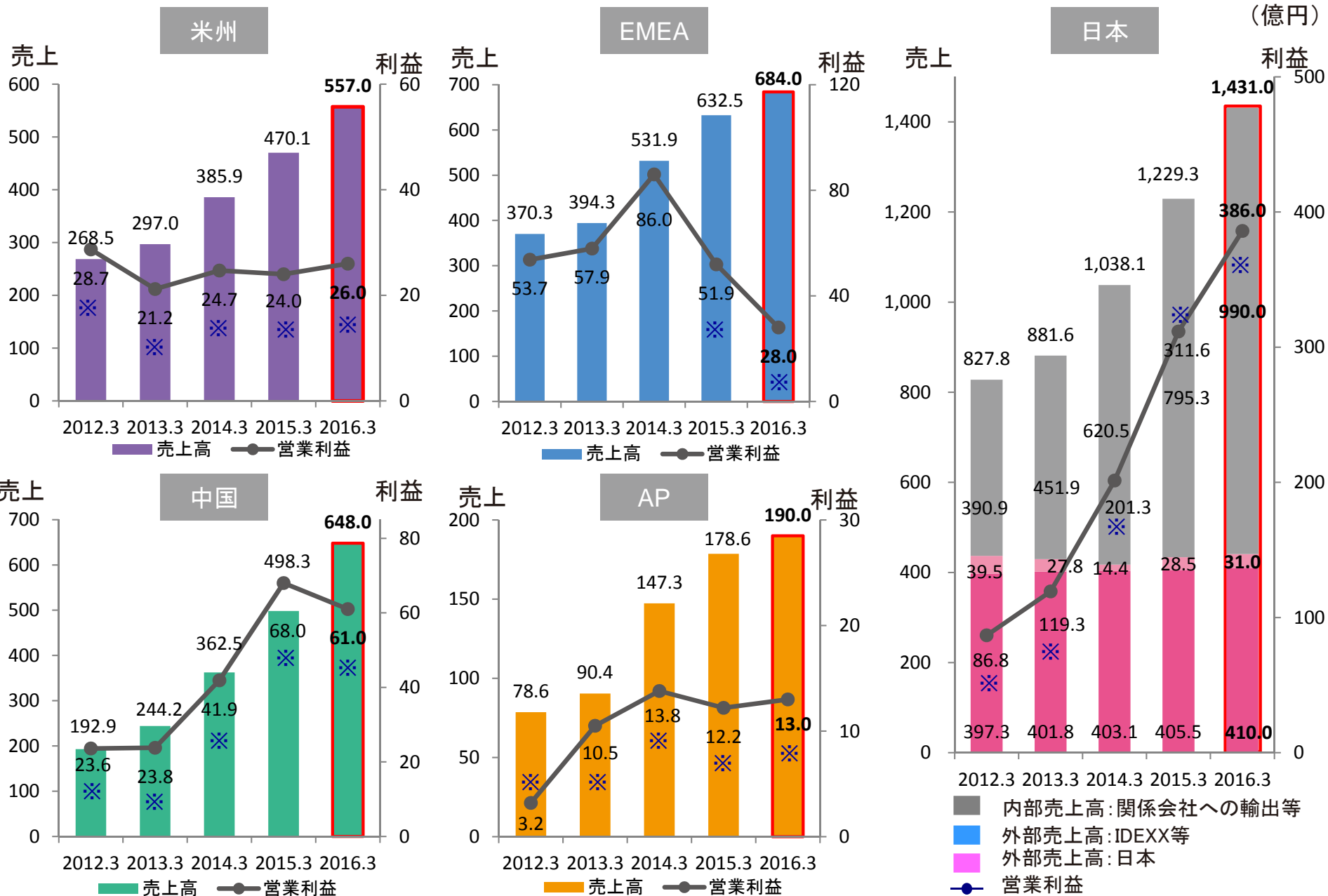
設備投資 160億円

減価償却費 124億円

研究開発費 162億円



所在地別 通期業績予想 (2015年5月公表より修正)



予想配当額 14期連続の増配（予想）



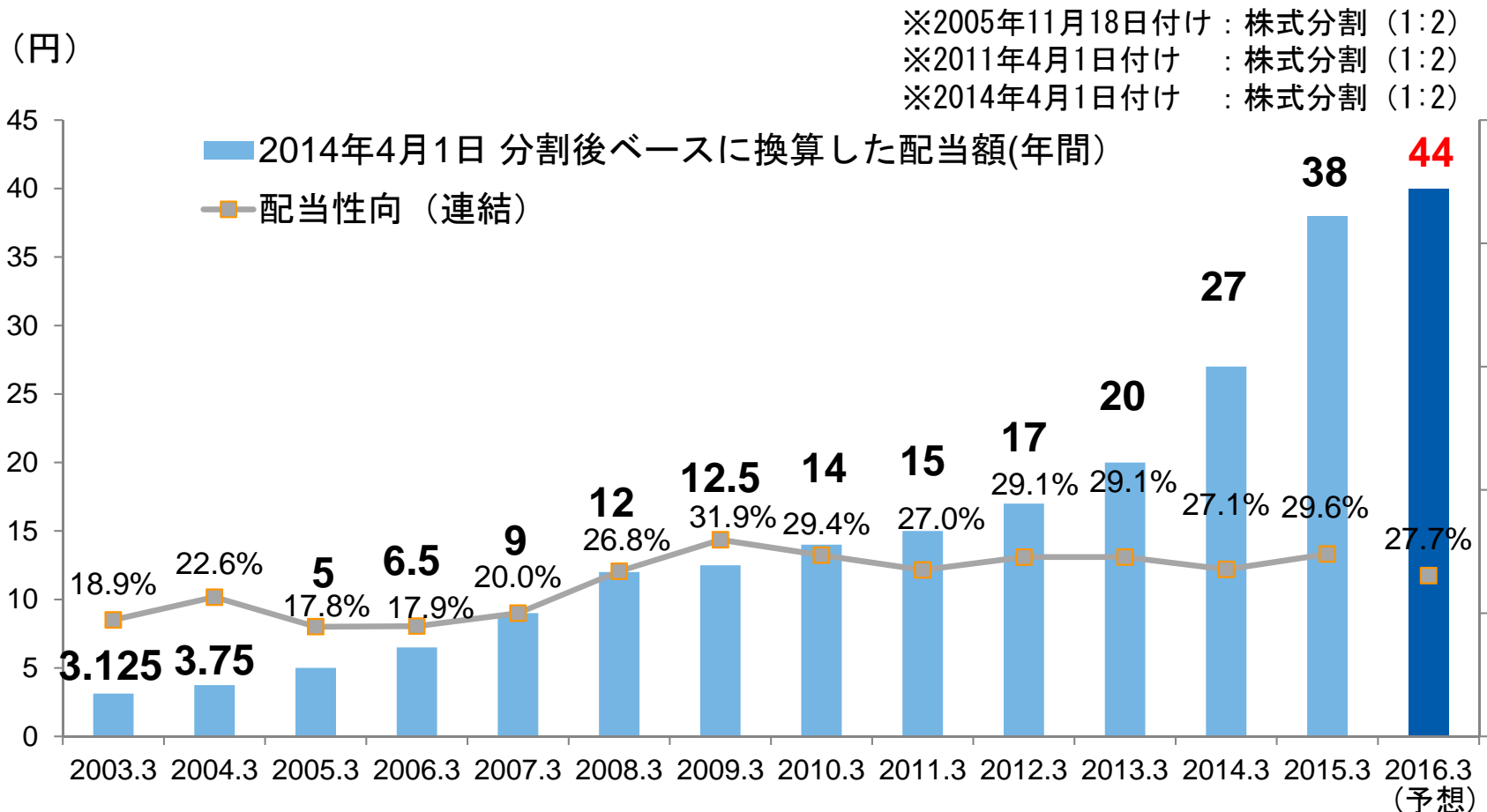
年初予想（中間・期末20円）に対し、上場20周年記念配当4円の増配

	中間	期末	年間	配当性向
2016年3月期 年初予想	20円	20円	40円	26.1 %
2016年3月期 今回予想	24円 上場20周年 記念配当4円	20円	44円	27.7 %

14期連続の増配(2016.3期予想)



シスメックスは、安定的な高成長を持続させるための積極的な投資と、収益性の向上に伴う株主の皆様に対する利益還元との適正なバランスを確保することを目指しております。株主還元については、継続的な安定配当に留意するとともに、業績に裏付けられた成果の配分を行うという基本方針のもと、連結での配当性向30%を目処に配当を行ってまいります。



We Believe the Possibilities.

本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が予想数値と大きく異なる可能性があります。

シスメックス株式会社

〈お問合せ先〉

シスメックス株式会社

コーポレートコミュニケーション本部

IR・広報部

電話：078-265-0500

メールアドレス：info@sysmex.co.jp

www.sysmex.co.jp